



▲こいのぼりをさつき沼に泳がせる会(小笠原邦定会長)による鯉のぼりフェア(4月26日~5月6日)



▲今年でメジャーデビュー5周年を迎えたロックバンド『セーリング』がミニLIVEを開催(4月26日)



▲今年初開催の館野SAKURAウォークラリーには100人が参加。各チェックポイントでは六戸町のスイーツや和菓子が配られた(5月4日)



▲館野公園で行われた魚のつかみ取りにはたくさんの子もたちが参加。スタートの合図とともに、ニジマスを入れた特設の水槽に飛び込んだ子どもたちは、全身びしょ濡れになりながら夢中で魚を追いまわしていた(5月3日・4日)

ろくのへ春まつり

4月26日、熊野神社で行われた山開き(安全祈願祭)を皮切りに「ろくのへ春まつり」がスタート。期間中は館野公園で魚のつかみ取りやクラシックカーミーティング、今年初開催の館野SAKURAウォークラリー、奥入瀬川河川敷では馬力大会などのイベントが行われ、5月6日の最終日まで約1万2千人が訪れました。

園内では、ゆっくりと散歩を楽しむ人、のどかに釣りを楽しむ人、家族や友人たちとにぎやかにバーベキューを楽しむ人など、思い思いに「お花見」を楽しんでいました。

わが家のたから

一 下 町 一
あん
小野寺 杏ちゃん(2歳)
父 望さん 母 恵美さん
よく遊び、よく食べ、よく寝て、すくすく大きくなってね! [パパ・ママより]



▲第36回東北馬力六戸大会(六戸ばんえい会主催)には、県内をはじめ、岩手、秋田から34頭が出場。馬齢や実績に応じたクラスごとに最大230貫(862.5kg)の重りを乗せたそりを引いて、奥入瀬川河川敷に設けられた大小2つの坂を含む直線約160mのコースを駆け抜ける。コース終盤にある高さ約3.5mの坂がレースの最も見所で、馬と騎手が一体となって力をふりしぼる姿に、観客から掛け声が飛んでいた(5月5日)